

保育おおさか

No. 478

平成 27 年 6 月 1 日

発行人 永野 治男 編集人 齊藤 和正

大阪府中央区中寺 1 丁目 1-54

TEL.06-6762-9001 FAX.06-6768-2426

<http://www.ans.co.jp/u/osakahtoiku/>

3つの子育て施設の存在 そのあり方の変遷に注視

「大阪しあわせネットワーク」による全体での社会貢献



保育部会 部会長
永野 治男

今期も引き続き部会長に任命されましたので、ごあいさつ申し上げます。

今年度は昭和23年児童福祉法制定から67年振りの、大きな、大きな子育て支援システムの転換です！

子ども・子育て関連三法が動き出し、大阪が、認定こども園への移行

数が全国1位。幼保が一体となり、全国どこに行っても同じ教育・保育が受けられるシステムとなりました。

今までは、「保育に欠ける」児童でないと預りができないシステムから、保育に欠けない児童もお預りできる形になりました。

個人的には、昔から幼保の形態の改革を願っていたところです。

国として考えれば、幼児教育、保育。2つの育成システムが存在し、各々が実践しています。

先進国では子育て支援システムがほぼ一本化していると聞きます。それならば、幼保を一本化して、行政機関のせめぎ合いを解消するため、内閣府に権限を集め新しい子育て支援システムを動かす形へ。

保育園に学校としての位置付けを与える！従来の私どもの感覚からは想像だになかった大改革であります。

これは国として日本全体でみた場合、地方では少子化で、幼稚園、保育園がともに定員

割れの状態から一挙に脱却できるシステム。現在、待機児をたくさん抱えているから保育園で良いというのではなく、将来を見すえた選択が必要です。

このシステムも市町村が十分な理解・説明をもっと詳しくしていれば、もっと認定こども園が増えたのではと考える次第。

来年は認定こども園がもっと増えることを予測しています。

当分の間は、保育園、幼稚園、認定こども園の3つの子育て施設が存在し、各々の組織のあり方が変遷され、個人的な憶測ではありますが、将来は「こども庁」創設も予想されます。

さて、今年度は「オール大阪の社会福祉法人による社会貢献事業」に全種別が取り組みます。愛称が「大阪しあわせネットワーク」。その昔、方面委員（現在の民生委員・児童委員）制度を全国に先駆けて創ったのも大阪。施設経営者のための経営者協議会を先駆けて創ったのも大阪でした。

昨年より6ブロックを回らせていただいた保育部会の姿勢にも一定のご理解が得られたと考えております。

私たちの大先輩方が、人が困っていることを「知らぬ顔の半兵衛」を決めないで、手を差し伸べてきた歴史の振り返りを。



先日、お腹を
かかえて大笑い
することがあり
ました。笑うこ
とは、優れた有
酸素運動で、30
秒笑うと、3分

散歩したのと同じ効果があります。そのうえ、免疫力も高まり、ストレス解消や脳の活性化にもつながるらしいのです。

また、表情筋も鍛えられるので肌の張りにも効果的だと、美と健康に良いこと尽くし。テレビや雑誌では『ヘルシー』や『ダイエット』などという言葉が溢れ、美と健康にかつてないほど多くの人が関心をもっている今の時代。ブームはますます加速し、健康食品や美容関連商品が続々と店頭に並んでいます。

しかし、人は年齢を重ねるにつれて笑うことが少なくなる、という何とも皮肉な調査結果も。確かに最近、涙を流してお腹が痛くなるくらい笑うことが少なくなってきたように感じますが、子どもはよく笑います。『楽しい』『無邪気な笑顔は見ているだけでも幸せな気持ちになります。』『笑う門には福来る』。子どもたちを見習い、おおいに笑い、心身とも健康に暮らしたいものです。（編集委員T・Y）

チームワークで対応

組織的支援で地域社会へ貢献

平成27年度保育部会総会が5月18日、大阪国際交流センターで開催されました。永野耕平氏（大阪府議会・議員）はじめ、大阪府・堺市・高槻市・東大阪市・枚方市の各行政からもご臨席いただきました。

議事・式典

総会の議事では、「大阪しあわせネットワーク（オール大阪の社会福祉法人による社会貢献事業）の実施について」が提案され、



右：スマイルサポーター認定者 山内さん
左：5年勤続受領者 小西さん

異議なく可決されました。

5年勤続感謝状の贈呈が行われ、小西麻美さん（第二愛育園）が対象者558人を代表して感謝状を受けとられました。つづいて、「地域貢献支援員（スマイルサポーター）」大阪府知事認定証授与式も行われ、新たに186人が地域貢献支援員として認定。中岡恭子氏（大阪府福祉部子ども室室長）から、代表して山内和子さん（花園第二保育園）に認定証が授与されました。

感謝状、認定証を受け取られた皆さんには、子育て支援や地域貢献事業、各施設での活躍を期待しています。

記念講演



会員施設より226人が参加

「社会福祉法人の今後の展望と地域公益活動―スマイルサポーターの実践に期待するもの―」



関川芳孝氏

大阪府立大学・教授の関川芳孝氏より講演。以下は講演の要旨です。

社会福祉法人は、社会福祉事業の主たる担い手として、ふさわしい事業を確実、効果的かつ適正に行うた

め、自主的にその経営基盤の強化を図り、その提供する福祉サービスの質の向上や事業の透明性の確保を図らなければならない。

事業を運営すると利益が発生するが、社会福祉法人は公益目的事業に係る収益は原則非課税とされている。そのため公益性が高い法人として地域へどのように還元していくかが大切である。

社会福祉法人の責務として、制度で対応できない地域のニーズに対して、サービスを提供する役割を担うことが求められ、社会福祉法人の使命として取り組むことが重要。

昨今の子育て相談は、子育て以外が原因であるなど多様化しており、育児相談のみではなく、家族の生活

内部留保・余裕財産の具体的な状況を「見える化」する仕組みを確立したうえで、計画的に積み上げ、例えば、地域の貧困に悩む子どもなどに対して、地域・他の福祉サービスと協働でサポートすることも可能である。

保育部会の事業であるスマイルサポーター事業は、地域の住民すべてに開かれており、地域で困っている方がいたら、相談支援することも地域公益活動の一環である。

保育部会の事業であるスマイルサポーター事業は、地域の住民すべてに開かれており、地域で困っている方がいたら、相談支援することも地域公益活動の一環である。

昨今の子育て相談は、子育て以外が原因であるなど多様化しており、育児相談のみではなく、家族の生活

習慣、生活環境などの相談も多い。そのため相談員が個別に相談を受けるのではなく、施設、法人として相談を受け、組織内で役割分担をし、問題解決に向けてチームワークをもって対応することにより、より適切な支援につながる。

地域社会の助けあい活動が十分に機能していない地域では、社会福祉法人の地域公益活動として子育てを見守る仕組みを作っていたいただきたい。その第一歩がスマイルサポーターの総合生活相談事業であり、地域の人たちとつながりながら、何ができるかを一緒に考えていただきたい。

昨今の子育て相談は、子育て以外が原因であるなど多様化しており、育児相談のみではなく、家族の生活

昨今の子育て相談は、子育て以外が原因であるなど多様化しており、育児相談のみではなく、家族の生活

保育部会新役員名簿

（任期）平成27年度～28年度の2年間

役職名	氏名
会 長	永野 治男（榎塚こども園）
副 会 長	武内 慎吾（旭ヶ丘学園）
	亀井 信昭（明善保育園）
	森田 信司（花園保育園）
	齊藤 和正（坂門ヶ原保育園）
	田中 正清（泉佐野すえひろ保育園）
	高田テルミ（貝塚南保育園）
	菊池 繁信（もみの木保育園）
幹 事	三角 和義（たんぼぼ学園）
	三角 智昭（安威たんぼぼ学園）
	東口 房正（いずみっこ保育園）
	市橋 智昭（一乗寺学園）
	好川 智也（はるか保育園）
	向井 秋久（石川保育園）
	池尾 弘久（こども園くさべ）
	橋本 良孝（池上わかばこども園）
	坂本 玉器（津之江さくら保育園）
	和田 秀之（さくら保育園）
	水崎 勝（すずらん保育園）
	門谷 明（陽気保育園）
	熊井 茂治（千里山やまて学園）
	宮武 勲（大野台保育園）
	橋詰 幸雄（善根寺保育園）
	嶋田 典之（取石南こども園）
会計監査	土井 昭（天宗清見台園）
	西浦 正義（ココアンジュ新家）
顧 問	中辻 利夫（泉北園）
	高岡 國士（千里丘愛育園）
	浦野 靖人（天美保育園）

大切な時期に 愛に溢れた体験を 地域の自然と 見守る人々とのふれあい

保育所
とねやま

刀根山こころ保育園

豊中市

阪 急沿線蛸池駅から徒
歩8分の小高い丘陵
に位置する刀根山こころ保
育園。

毎日、緑の多い四季折々
の自然の中でのマラソンか
ら一日が始まります。6カ
月から5歳まで定員70人。
「愛され、人としてその子ら
しく輝いて生きる」の理念
の中で進められる保育に
は、愛が溢れています。

何より身体づくりを大切
に考えておられる保育に
は、食育も含めたさまざま
な五感で感じる活動が組み
込まれています。畑で野菜
を育てたり、果樹の恵みに
感謝する。薪割りや昔なが
らの生活にも取り組みなが

ら、自尊心を高め、生きる
力を培っています。
毎月の遠足では、年齢に
あわせて公園へ出かけてい
きます。年長になれば、往
復13kmの道のりを楽しむ時
間や学びの時間とし、いと
も簡単に歩くそうです。
こうした取り組みは十数
年前からのもので、「諦めな
いこころ」の育成にもつま
がっているようです。

「地域に根付き、地域とと
もに寄り添いながら交流
し、誰もが声かけ、見守る
人々の中で育つ子どもたち
は今や一番欠けているもの
を埋め尽くしてくれと信
じています」と園長の浦野
千恵子先生は語りました。

大切なことは、子どもが
子どもらしく生きるため
に、泣いて笑って心いっぱ



小高い丘陵に建つ園舎



マラソン後には整理体操

い皆とふれあう絆。新制度
への対応、少子化の懸念な
ど問題は山積しています
が、子どもを見つめ、一生
懸命寄り添っていくことが
大切と述べておられまし
た。
(編集委員Y・I)



保育園・
認定こども園
をたずねて

517



も くれん保育園は寝屋
川市駅から南東へ徒
歩7分、定員100人の保
育園です。元々市立幼稚園
でしたが、昭和58年に保育
園へ転換。
そして一昨年、社会福祉
法人大阪誠昭会が運営を引
き継ぎ民営化されました。
同法人は、同じ市内にある
寝屋保育園も運営していま
す。訪問したのは、大規模
改修がおおよそ終了した直
後で、新竹市児童福祉協会
(台湾)の視察団の訪問翌日
という4月中旬の慌ただし
い時でした。
お隣には成美小学校と地

園は、従来の「保育のあ
り方」を尊重しつつ、法人
の理念や信念を取り入れて
います。民営化と同時に
行った完全給食の導入に際
しては、保護者へ丁寧の説
明を行いました。主食のお
米は、姉妹園の裏で園児た
ちが田植えから収穫まで体
験している地元の農家から
直接購入していくことなど
まで詳しく説明しました。



絵本作家accototoさんの
直筆壁画。園児たちの希望
で虫を描き足したそうです

このような細やかな対応
のおかげで、保護者の間で
受け入れ賛成の声があが
り、完全給食となりました。
「熱く、思いを語り伝える」
ことが大切なことだと園長
の田中啓昭先生はおっ
しゃっていました。
(編集委員J・F)

域交流施設「エスポアール」
があります。この立地条件
は、子育て支援や地域交流
などを積極的に進めるうえ
で大役立っています。
また、小学校との密接な
連携も進めることができま
す。5歳児が招待されて訪
問したり、園児のお散歩で
遊びに行ったりしているそ
うです。教室の探検や支援
学級との交流なども行っ
ています。



大規模改修できれいになった園舎

熱い思いをていねいに
伝える

これまでの蓄積をふまえた
新たな取り組み

保育所

寝屋川市

もくれん保育園

季節を感じながら 朝のごあいさつ 一日の楽しい行事 手をあわせ、きっちり正座

堺市

保育所
りゅうこく
龍谷保育園

合掌（手をあわせる）することで気持ちを落ち着かせ、お話をしっかりと聞く準備ができるようになることとです。3歳児クラスの子どもたちは、正座をきっちりとした形での礼拝はまだ始めたばかり。これから生活習慣として繰り返すことで一日の楽しい行事と

なっていくようです。クラス毎にプランターで、ミニトマトやなすび、キュウリなどの野菜や時には稲などを育て、世話の当番や収穫の喜びをみんなで楽しみにされています。収穫までにはまだ早い、小さな実ができてとあまりの可愛さに「先生こんなのできたよ」と探って見せてくれると嬉しいやら困るやら。給食メニューに収穫物を



龍谷保育園の新しい園舎

（編集委員T・S）

ます。

加えると本当に不思議と好き嫌いを言わずにべろりと食べるのには驚きです、と主任の青山周江先生。

4・5歳児は、歯磨き後、フッ素の溶液でみんなデックブクブクが。歯が丈夫になるよう10年以上続けておられるそうです。

下 瓦屋保育園は、公立保育所から平成18年に民間移管され10年が経ちました。平成19年より泉佐野市で1園、病後児保育も行っています。

最近の家庭では「歩く」という生活スタイルが減少しており、子どもたちの体力が落ちてきていると実感することが多く、転んでも手を使えないという児童も少なくありません。一人ひとりの子どもへの気づきから、子どもたちがどんな力をつけていけば良いのか職員間で話し合いもされています。

（編集委員Y・S）



どろ田あそび

昔 街並みの残るチンチン電車（阪堺電車）の神明町電停から徒歩5分、本願寺別院の境内に龍谷保育園があります。昭和47年建築の旧園舎からこの3月に建て替わったばかりの新しい園舎。正面の時計に寄り添った可愛い2匹の象が出迎えてくれます。

大きな樹木に囲まれたお寺の中、季節を感じながら朝のごあいさつ。可愛い白のお念珠を持って手をあわせ仏教讃歌を歌い、ほとけさまを敬うこと・お話をしっかりと聞くこと・ありがとうと言えること・仲よくすることの約束から始まります。



念珠を使用した朝の礼拝



保育園・
認定こども園
をたずねて

518



シャボン玉あそび

源となっている「食育」。畑づくりでは、お米、じゃがいも、玉葱、その他の野菜、みかんの木など。

収穫時には地域の方々を招待して賑やかな時間を過ごします。

分から進んでやりたい思いをもつてこそ、自信につながると考えておられます。

卒園していった子どもたちが丈夫で健やかな体を持ち、自信に満ちた「赫く」子どもたちであってほしいと、中西小夜子園長は語られました。

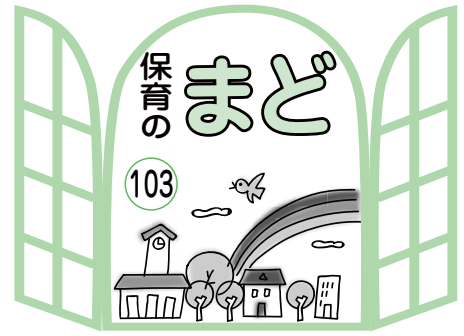
一人ひとりの子どもが
「赫く保育」を
豊かな自然環境で
健康な身体づくり

幼保連携型認定こども園

しもかわらや

下瓦屋保育園

泉佐野市



シリーズ●より良い保育士養成のために

保育士養成校・いまどき事情⑤

実習というOJT

大阪城南女子短期大学 松本 敦

………
実習の実施にあたっては、保育園・養成校・学生の三者三様の悩ましい問題、課題があります。今回はそのことについて考えてみます。
………

実習に送り出すまでの養成校事情

養成校にとって実習は、実践学習の場としてそれまでの学内教育の成果、個々の学生の到達度を確認する最良の機会です。学生個々の知識の習得度・技術の習熟度を見ながら、実習の事前指導、実習中の指導、事後指導と行うべきものでしょう。ただ、現実にはなかなかそこまでの個別指導はできていません。

養成校では次年度の入学生のほとんどは、年内に決定します。その時点で、学生の居住地域を確認して、事前に実習協力をお願いしている園で足りるかどうかを検討します。不足するようであれば、新たに依頼することになります（これは、新入生が入ってからからの保育園実習ですので、本学では翌々年の2月の実習に向けての準備になります）。

は学生の受け入れ前に養成校が確保しておくことになっていきます。養成校・学科の設置に際して実習先の承諾書をお願いするのは、その決まりがあるためです。本学では、1年生の9月の教育実習（幼稚園）が最初の本格的な実習になります。それまでに何をしているか（授業以外で）というと、入学者がほぼ決定した段階で割り振りの目処を立てます。4月入学早々に既往症やアレルギーの報告をさせます。健康状態のチェックですが、健康診断後、新たに種々の症状が見つかることがあります。

入学試験時に健康状態の確認がしにくい（できない）のが現状です。入学後発覚する問題はその都度、保護者とも話し合いながら進めていくことになります。

5月に各施設・園の見学の日を入れて、学外実習モードに入っていきますが、学生に「実習」への覚悟をもたせるのはなかなか大変です。中学・高校時代に職業体験の経験がある学生がほとんどですが、逆にそのイメージでとどまっ

実習への学生の意識とは

学生は、すべて、教えてくれるもの・指導してくれるものという意識が高いです。しかも、わからなくても、できなくても案外平気です。しかも、「教えてくれない、指導してくれない」と「授業評価」をすることができず。学び方を学ばせることから始まるのが養成の現状です。実習に際しても全て（個々の実習先のようすも含めて学生は望みますが）を指導することはできないので、結局「実習先の指導に従うように」と送り出すことになります。

よりよい保育実習に向けて

養成校としても、園としても、個々の事情はあっても共に考えていかなければならない課題があります。実習はやはりOJT（On the Job Training）であるということ。OJTには、本来、指導のプログラム、システムが用意されています。誰々任せ、どこどこ任せで終わることはないでしょう。



いでしょう。施設実習では、多くの施設で実習指導員が特定されています。実習指導員としての研修もあり、実習訪問に際しても実習指導担当者として日程調整していきます。

ブロックだより

OSAKA

北摂

豊かな語彙力の 大切さ

園長研修会として、辞書
引き学習法の開発者でNP

〇法人こども・ことは研究
所理事長である深谷圭助氏
が講演。

教科書通りに学ぼうとす
ることで生じがちな、教師
が教えたことと子どもが
学びたいことのズレを、具

体的かつユーモアあふれる
事例を交えて解説。そんな
ズレを解消するための一つ
の方法として、辞書引き学
習法を提案されました。

実際に、参加者全員が、
辞書引き学習を体験。辞書
で知っている言葉が目に入
ると、付箋を貼り、その付
箋の数によって子どもたち

が学んだ量が見える化され
ます。

語彙力は考察力・読解力
の源。言語の学習には世界
のどの国においても、最も
時間をとって教育されてい
るそうです。子どもの語彙
力低下は、単なる学習上の
問題だけでなく、自分の感
情をうまく言い表せないこ



参加者全員で辞書引き学習体験

とによるストレスやトラブ
ルなどにもつながることを
指摘されました。

今回、保育者側の豊かな
言語能力をどのように身に
つけられるか、とても考え
させられました。わかって
いるつもりになっている言
葉が多いことに気づくこと
や、子どもとの実践を言葉
に綴ってみること。自ら実
践を通して、省察することの
大切さを改めて気づかされ
ました。

（とりかいひがし遊育園
H・S）



さんぽ

新制度が始まり、施設型
給付や地域型給付の請求額
や保育料の徴収額が、正し
いのか正しくないのかもわ
からないまま、4月が過ぎ
ていった。保育園として
残った所も保育標準時間認
定・保育短時間認定が設定
され、さらにはこども園
では教育標準時間認定も
加わり、しかも年度途中
や月途中で認定区分の変
更もある。それを市町村
とリアルタイムで共有しな
ければならないなどの煩雑
さも。社会福祉施設として
のセーフティネットの確保
は大前提としても、本来は
園と両想いの利用者に入園
してもらいたいのので（当分
は市町村が関与となってい
るが）直接契約は望むとこ

あらたな始まりに よりよい社会を考える

賛同するので、現場がやり
やすいようなマイナーチェ
ンジをこれから期待する。

一方で、社会福祉法人制
度改革でも「経営組織」「運
営の透明性の確保」「業務・
財務運営」などが議論され
ている。社会福祉法人とは
何かを考え直す良い機会で

北摂 ブロック

いる昨今、ますます希薄に
なるような制度になると元
も子もないような気がす
る。日本人の素晴らしい義
理人情を発揮できる制度を
期待している。

ところで、今の日本社会
は精神的にも働きすぎでは
ないだろうか。すぐに欧米

精神のにも時間的
にももう少しゆっ
たりした社会にな
れぱと思う。そう
なれば子どもも朗らかに育
つのではないか。

決して、自分が働きすぎ
と言っているのでも、ゆと
り世代の代弁でもなく、一
子育て中の父親の意見とし
て。

（たんぽぽbambi
保育園 T・M）

「幼稚園教諭の免許状に係る所要資格の期限付き特例」 に基づく講座開設にかかる調査結果について

先日、会員施設において調査を実施さ
せていただきました結果を掲載いたしま
す。

- ・調査票配布数（会員数） 629園
- ・回答園数 369園（約58%）

1. 貴園で幼稚園教諭免許状は有してお
らず、保育士資格のみ有している方は、
何名いますか。

1,067名（1,818名）

※回答数。かつこ内は369園の平均から
全会員園で予想される数。

2. 「1」の方の中で幼稚園教諭免許状
の取得に向け、特例に基づく講座等を
受講している方は何名いますか。

114名

3. 「1」の方の中で幼稚園教諭免許取
得に向け、特例に基づく講座等の受講
を希望している方、受講予定の方は何

名いますか。

638名（1,087名）

※回答数。かつこ内は369園の平均から
全会員園で予想される数。

4. 「3」の方に対して、今後、講座等
の受講を園としてすすめる予定はあり
ますか。

ある（238園） ない（95園）

5. 安心こども基金「保育教諭確保のた
めの幼稚園教諭免許状取得支援事業」
以外で、園での費用負担（補助）はあ
りますか（予定を含む）。

ある（51園） ない（297園）

6. 「5」であると回答された場合、補
助割合（予定含む）をお聞かせくだ
さい。

回答32園中 全 額 9園
半 額 14園
その他 9園